

排水再利用装置ダブルクリーン

有限会社エコ京都ダブルクリーン



今後、ますます深刻化すると思われる水不足は全世界共通の課題。またキャンプ場・海水浴場・登山道・自然公園等、観光客の増加を見込むためには、綺麗なトイレが不可欠。そこで、先進国の主流である水洗トイレで、これらの課題に対応できるシステム「エコバイオ水洗トイレシステム」を開発。このシステムならいろいろな理由で諦めていた場所にも、環境に影響を及ぼすことなく、街中と同様の綺麗な水洗トイレが設置できる。



ECO スタイル

原材料

汚水を浄化させる接触材にカキ殻（産廃リサイクルで自然素材）を利用。研究を重ねカキの能力を最大限発揮する方法を発見。その浄化した水をトイレの流し水として再使用(リサイクル)する。

ECO スタイル

製造・流通段階

山岳地帯などの上下水道のない場所や、放流先がなく浄化槽を設置できない場所が多いため、受注を受けてから設置場所に最適なものを生産・施工している。

ECO スタイル

使用段階

循環式自己完結型し尿処理システムで、トイレで使用した水は非放流（リデュース）なので、河川・湖沼等環境を壊すことは一切なし。水不足にも貢献。年4回程度の保守点検で20年以上使用可能な装置。

ECO スタイル

廃棄段階

この装置の廃棄・再利用は基本的になし。

水質の浄化を第一に考えて開発

浄化され再使用するトイレの流し水は、無色透明無臭（水道水と同様）。エコトイレにありがちな再使用水が茶褐色であったり、臭いがついていたり、ということはない。その技術力の実証として、世界遺産熊野古道トイレ設置にあたり、平成21年度近畿自然歩道整備事業にて環境配慮型山岳トイレを実施することになり、その選考会で技術特性・維持管理性・総合で最高評価を得て採用が決定。環境省、環境技術実証モデル事業（実証番号030-0402）でもある。

有限会社エコ京都 ダブルクリーン

所在地

京都府亀岡市安町3番地

TEL

0771-25-0011

FAX

0771-25-0110

URL

<http://ecokyotowc.web.fc2.com/>

E-mail

eco.kyoto.wc@bloom.ocn.ne.jp